

事業番号

2022 - 法務 - 21 - 0023

令和4年度行政事業レビューシート (法務省)

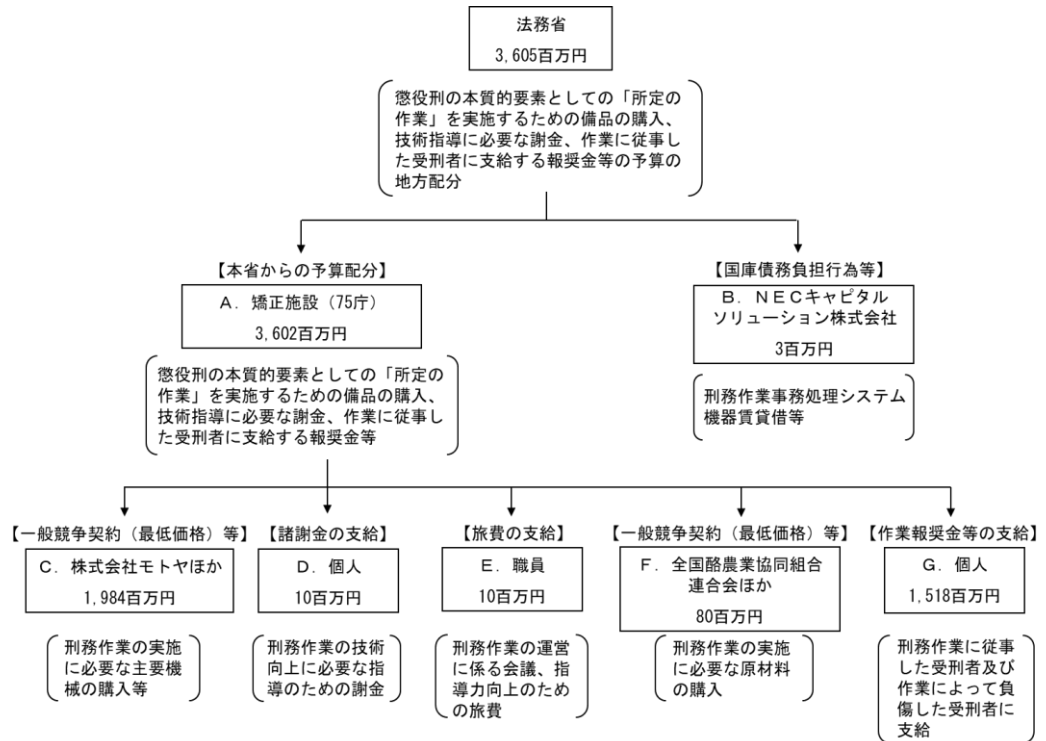
事業名	社会復帰に必要な刑務所作業の実施			担当部局庁	矯正局		作成責任者			
事業開始年度	不明	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	総務課		総務課長 細川 隆夫			
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律等			関係する 計画、通知等	犯罪に強い社会の実現のための行動計画2008 「世界一安全な日本」創造戦略 再犯防止に向けた総合対策					
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	懲役刑は、刑法において、「刑事施設に拘置して所定の作業を行わせる。」と定められており、刑務所、少年刑務所などの刑事施設において、懲役受刑者を釈放後の就労に有利な刑務作業に従事させ、技術を習得させることで、釈放後の円滑な社会復帰に資することを目的としている。									
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	刑務所、少年刑務所等の刑事施設に収容された懲役受刑者は、刑法が定める「所定の作業」を行う義務を負っており、刑務作業は、規則正しい勤労生活の維持、規律ある生活態度の醸成、勤労意欲の向上、職業的な知識や技能の習得等、矯正処遇の根幹となる事業である上、民間企業からの受注によって得た作業収入は、国家財政に寄与している。									
実施方法	直接実施									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求			
		当初予算	4,190	3,776	3,798	4,048	4,274			
		補正予算	255	313	-	-				
		前年度から繰越し	-	233	151	-	-			
		翌年度へ繰越し	▲ 233	▲ 151	-	-				
		予備費等	-	▲ 200	▲ 81	-				
		計	4,212	3,971	3,868	4,048	4,274			
		執行額	4,167	3,807	3,605					
		執行率 (%)	99%	96%	93%					
		当初予算+補正予算に対す る執行額の割合 (%)	94%	93%	95%					
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由						
	作業諸費	2,252	2,476	・作業用機器更新整備等に伴う(目)作業諸費の増 ・重要政策推進枠:501						
	被収容者作業報奨金	1,568	1,565							
	作業業務旅費	116	118							
	原材料費	69	70							
	諸謝金	22	24							
	その他	21	21							
	計	4,048	4,274							
活動内容 (アクティビ ティ)	受刑者に刑法で義務付けられている所定の作業を実施し、矯正処遇として就労に有利な作業に従事させ、技術を習得させる。									
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	刑法で義務付けられてい る所定の作業の実施、技 術の習得	受刑者に刑法で義務付け られている所定の作業の 実施、矯正処遇として就労 に有利な作業に従事させ、 技術を習得させている刑事 施設の数	活動実績	施設	75	75	75	-	-	
			当初見込み	施設	75	75	75	73	-	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	実績額／施設数 (百万円／施設数)		単位当たり コスト	百万円	56	51	48	-		
			計算式	百万円/施 設	4,167/75	3,807/75	3,605/75	-		

			定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度	
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)					成果実績	-	-	-	-	-	-	
					目標値	-	-	-	-	-	-	
					達成度	%	-	-	-	-	-	
根拠として用いた統計・データ名(出典)												
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由				定性的な成果目標と令和元年～令和3年度の達成状況・実績						
		刑務作業については、刑法で義務付けられたものであり、受刑者の勤労意欲の向上等を目標に実施している事業であることから、定量的な成果目標(いつまでにどの程度といった目標)を示すことは困難である。				刑法で義務付けられている所定の作業の実施、矯正処遇として就労に有利な作業に従事させ、技術を習得させる。 各年度において、刑法で義務付けられている所定の作業の実施、矯正処遇として就労に有利な作業に従事させ、技術を習得させた。						
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度		
					実績	%	97	96	95	-	-	
					目標値	%	96	97	96	95	-	
				達成度	%	100	99	99	-	-		
	政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	矯正処遇の適正な実施(Ⅱ-6)								
				矯正施設における収容環境の維持及び適正な処遇の実施(Ⅱ-6-(2))		政策評価書URL	https://www.moj.go.jp/content/001354677.pdf					
		生計画改革工程表2021	新経済・財政再生計画改革工程表2021	取組事項	分野:	-	-					
					(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-						
該当箇所					-							
事業所管部局による点検・改善												
国費投入の必要性	項 目					評 価	評価に関する説明					
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。					○	刑務作業の実施は刑法に規定する懲役刑であり、国主体の事業であるところ、受刑者の勤労意欲を向上させ、出所後の社会復帰を目的に実施している事業であることから、国民や社会のニーズを的確に反映している。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					○	刑務作業の実施は刑法に規定する懲役刑であり、国主体の事業である。					
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。					○	刑務作業の実施は刑法に規定する懲役刑そのものであることから必要かつ適切な事業であり、政策体系の中で優先度の高い事業である。					
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					○	随意契約となったものについても、仕様書を見直すなどして競争性を確保し、適切に支出先を選定している。					
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。					無						
	競争性のない随意契約となったものはないか。					有						
	受益者との負担関係は妥当であるか。					-	-					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。					○	全ての刑事施設において、受刑者を就労に資する作業に従事させており、単位当たりコスト等の水準は妥当である。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					-	-					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					○	懲役刑を執行する上で必要不可欠である主要機器等の購入や、受刑者の出所後当面の生活費となる作業報奨金等の経費として支出される。					
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					-	-					
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					-	-						
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。					-	-						
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。					-	-					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					-	-					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					○	出所後の社会生活に向けた勤労意欲の向上、職業的な知識や技能の習得等の取組を実施している。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					○	同上					

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）				-	
	事業番号			事業名		
				-		
点検・改善結果	点検結果	刑務作業は、各施設の実情を踏まえて作業量を確保しており、厳しい予算事情の中、競争入札の実施による効率的な予算執行に努めているほか、作業指導者に対する謝金の執行、作業運営等に係る会議の開催、刑務作業を民間に広く周知するための活動等、各施設の実情に合わせた効率的な予算執行を行っている。				
	改善の方向性	各施設の実情を踏まえた刑務作業量を確保し、引き続き、競争入札の実施による効率的な予算執行に努めるとともに、就業見込人員について精査を行うなどして経費の削減を図る。				
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外である。						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き効率的な予算の執行に努められたい。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成23年度	0039	復興-0006				
平成24年度	0042					
平成25年度	0029					
平成26年度	0023					
平成27年度	0022					
平成28年度	0021					
平成29年度	0021					
平成30年度	0021					
令和元年度	法務省	-	0022			
令和2年度	法務省		0024			
令和3年度	2021	法務	20	0023		

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.府中刑務所			B.NECキャピタルソリューション株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
予算配分		168	借料及び損料	刑務作業事務処理システム機器賃借等	3
計		168	計		3
C.株式会社モトヤ			D.個人A		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入等	オフセット印刷機の購入	46	諸謝金	作業指導謝金	0.6
計		46	計		0.6
E.職員A			F. 全国酪農業協同組合連合会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	刑務作業の運営に必要な旅費	0.2	物品購入等	配合飼料の購入	8
計		0.2	計		8
G.個人A			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
作業報奨金	刑務作業に従事した受刑者に対する作業報奨金	4			
計		4	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	府中刑務所	-	予算配分	168	その他	-	-	-
2	名古屋刑務所	-	予算配分	161	その他	-	-	-
3	岡山刑務所	-	予算配分	142	その他	-	-	-
4	札幌刑務所	-	予算配分	142	その他	-	-	-
5	大阪刑務所	-	予算配分	125	その他	-	-	-
6	福島刑務所	-	予算配分	116	その他	-	-	-
7	広島刑務所	-	予算配分	112	その他	-	-	-
8	函館少年刑務所	-	予算配分	101	その他	-	-	-
9	福岡刑務所	-	予算配分	96	その他	-	-	-
10	横浜刑務所	-	予算配分	89	その他	-	-	-

B

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	NECキャピタルソリューション株式会社	8010401021784	刑務作業事務処理システム機器賃貸借等	3	国庫債務負担行為等	-	-	-

C

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社モトヤ	9120001077570	オフセット印刷機の購入	46	一般競争契約 (最低価格)	2	96.8%	-
2	ミズタニ機販株式会社	9180001022884	空調機器の購入	42	一般競争契約 (最低価格)	4	93.4%	-
3	株式会社日本パーカーライジング広島工場	4240001008155	集塵装置の購入	38	一般競争契約 (最低価格)	2	89.6%	-
4	協和機工株式会社	9011801007091	ワイドサンダーの購入	31	一般競争契約 (最低価格)	2	84.7%	-
5	有限会社小山マシン商会	2010502003753	自動裁断機の購入	26	一般競争契約 (最低価格)	2	99.1%	-
6	有限会社藤機械店	5410002013185	木工作業用機械の購入	21	一般競争契約 (最低価格)	2	99%	-
7	株式会社ムラカミ	3430001016775	PNCマシニングセンターの購入	21	一般競争契約 (最低価格)	2	98.5%	-
8	JUKI販売株式会社	7013401006021	CAD/CAMの購入	21	一般競争契約 (最低価格)	2	61.7%	-
9	株式会社島精機製作所	2170001001508	CAD/CAMの購入	18	一般競争契約 (最低価格)	2	74.1%	-
10	セコム株式会社	6011001035920	GPS監視装置の賃貸借	17	随意契約 (その他)	-	-	-

D

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	作業指導謝金	0.6	その他	-	-	-
2	個人B	-	作業指導謝金	0.5	その他	-	-	-
3	個人C	-	作業指導謝金	0.3	その他	-	-	-
4	個人D	-	作業指導謝金	0.3	その他	-	-	-
5	個人E	-	作業指導謝金	0.1	その他	-	-	-
6	個人F	-	作業指導謝金	0.1	その他	-	-	-
7	個人G	-	作業指導謝金	0.1	その他	-	-	-
8	個人H	-	作業指導謝金	0.1	その他	-	-	-
9	個人I	-	作業指導謝金	0.1	その他	-	-	-
10	個人J	-	作業指導謝金	0.1	その他	-	-	-

E

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員A	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.2	その他	-	-	-
2	職員B	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.2	その他	-	-	-
3	職員C	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.2	その他	-	-	-
4	職員D	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.2	その他	-	-	-
5	職員E	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.2	その他	-	-	-
6	職員F	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.2	その他	-	-	-
7	職員G	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.1	その他	-	-	-
8	職員H	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.1	その他	-	-	-
9	職員I	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.1	その他	-	-	-
10	職員J	-	刑務作業の運営に必要な 旅費	0.1	その他	-	-	-

F

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	全国酪農業協同組合連合会	3010405007306	配合飼料の購入	8	一般競争契約 (最低価格)	2	99.9%	-
2	オホーツク網走農業協同組合	9460305001325	牛の購入	5	随意契約 (少額)	-	-	-
3	あいら農業協同組合	9340005002379	生分解性マルチフィルムの 購入	3	随意契約 (少額)	-	-	-
4	帯広市川西農業協同組合	1460105000542	種子の購入	2	随意契約 (少額)	-	-	-
5	北海道コスモグリーン株式会社	4430001021832	肥料の購入	2	随意契約 (少額)	-	-	-
6	サツラク農業協同組合	1430005003061	肥料の購入	1	随意契約 (少額)	-	-	-
7	道北協同飼料販売株式会社	8450001002190	肥料の購入	1	一般競争契約 (最低価格)	3	83.9%	-
8	函館市亀田農業協同組合	9440005000620	肥料の購入	1	随意契約 (少額)	-	-	-
9	湯浅工業株式会社	9460301003291	肥料の購入	1	随意契約 (少額)	-	-	-
10	株式会社フジイ種苗園	7450001002588	苗の購入	0.9	随意契約 (少額)	-	-	-

G

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	刑務作業に従事した受刑者に対する作業報奨金	4	その他	-	-	-
2	個人B	-	刑務作業に従事した受刑者に対する作業報奨金	3	その他	-	-	-
3	個人C	-	刑務作業に従事した受刑者に対する作業報奨金	3	その他	-	-	-
4	個人D	-	刑務作業に従事した受刑者に対する作業報奨金	2	その他	-	-	-
5	個人E	-	刑務作業に従事した受刑者に対する作業報奨金	2	その他	-	-	-
6	個人F	-	刑務作業に従事した受刑者に対する作業報奨金	2	その他	-	-	-
7	個人G	-	刑務作業に従事した受刑者に対する作業報奨金	2	その他	-	-	-
8	個人H	-	刑務作業に従事した受刑者に対する作業報奨金	2	その他	-	-	-
9	個人I	-	刑務作業に従事した受刑者に対する作業報奨金	2	その他	-	-	-
10	個人J	-	刑務作業に従事した受刑者に対する作業報奨金	2	その他	-	-	-